

第14回
ながおか
平和のための

戦争展

戦争はなぜおこる？平和はどう守る？

◇ 9/1(金)～4(月)9:00～17:00

初日 1日は13:00～13:30 開会式

最終日 4日は16:00終了

◇ アオーレ長岡・市民交流ホールホワイエ

【入場無料】

募集しています
平和へのおもいを託した
俳句・短歌・川柳・詩
(詳しくは裏面を)
子供たちの未来のために

パネル・資料の展示

- ①長岡空襲の実相
(戦災資料館より展示品を借用)
- ②長岡における平和・民主運動の歴史
- ③近代日本の戦争の実相
- ④近代日本の反戦・不戦・平和運動の実相
- ⑤現代日本の平和の課題



オープニングセレモニー

9月1日(金) 13:00～

会場：ホワイエ

- オープニング演奏 (二胡 演奏)
- 開会挨拶 (実行委員会代表 栃倉 光)
- 来賓挨拶 (戦災資料館館長 貝沼一義さん)

講演「『満蒙開拓団』 その国策とわが一家の足跡」

9月2日(土) 13:30～15:30

会場：市民交流ホールA

講師：須田一彦さん (阿賀野市在住、元中学校教師
旧中里村 (現小国町) 満蒙開拓団員)

フロア座談会

9月4日(月) 10:00～11:30

会場：ホワイエ

- 戦争と平和ーいかに語り継ぐか
- 問題提起：河合靖久氏

講演「戦後78年ー 戦争体験の風化と継承についてあらためて考える」

9月3日(日) 13:30～15:30

会場：市民交流ホールA

講師：吉田 裕さん (一橋大学名誉教授、
東京大空襲・戦災資料センター館長)

◇後援 長岡市 長岡市教育委員会 新潟日報社 朝日新聞新潟総局 毎日新聞新潟支局 長岡新聞社
BSN新潟放送 N S T新潟総合テレビ TeNYテレビ新潟 UX新潟テレビ21
N C T FMながおか80.7

◇主催 ながおか平和のための戦争展実行委員会

連絡先 長岡市花園東1-206-68 菊埼 威 電話 0258-36-9339

平和を願う「平和のための戦争展」を見に行こう 講演を聴きに行こう講演者プロフィール

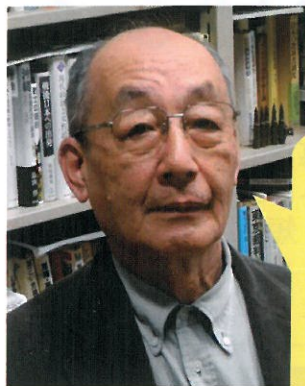


講演:『満蒙開拓団』その国策とわが一家の足跡 須田 一彦氏

9月2日(土)13:30-15:30 市民交流ホールA

1940年、4歳の時に教師をしていた父親ら家族5人で旧中里村(現小国町)の開拓団員として満州に渡る。一家は、壮絶な体験を経て難民収容所で寒さや栄養失調、疫病などで弟や妹3人が次々と命を落とすも1946年帰国をはたす。阿賀野市在住86歳。

2020年8月には毎日新聞「戦後75年・にいがた 被害者が語る「加害」の歴史 満蒙開拓団」、2022年8月にはBSN放送「【終戦特集】満州開拓団 国策に翻弄された人々の証言と事実を次世代に伝える思い」でとりあげられるなど、体験を伝え続けている。



吉田 裕氏
東京大空襲・
戦災資料センター
館長

吉田 裕氏

講演:「戦後78年—

戦争体験の風化と継承についてあらためて考える」

9月3日(日)13:30-15:30 市民交流ホールA

1954年11月2日、埼玉県生まれ。一橋大学名誉教授、東京大空襲・戦災資料センター館長。日本近現代政治・軍事史専攻。主著に、『昭和天皇の終戦史』(岩波新書、1992年)、『日本人の戦争観』(岩波現代文庫、2005年)、『アジア・太平洋戦争』(岩波新書、2007年)、『兵士たちの戦後史』(岩波現代文庫、2020年)などがある。『日本軍兵士』(中公新書、2017年)で「新書大賞 2019年」を受賞。



須田 一彦氏
2022年8月
BSN放送
【終戦特集】から

「平和へのおもい」を託した俳句・短歌・川柳・詩 を募集しています

応募要項

あなたの「平和へのおもい、子供たちへ手渡したいもの…」など
俳句・短歌・川柳・詩 に託してご応募下さい

- ①ハガキでご応募下さい
- ②お一人二句まで
- ③未発表の作品に限ります
- ④「俳句」・「短歌」・「川柳」・「詩」などの種別をご記入下さい
- ⑤応募者の住所・氏名をご記入下さい
- ⑥宛先 長岡市花園東1-206-68 菊崎 威方
「ながおか平和のための戦争展実行委員会」事務局行
- ⑦締め切り 8月10日(木)消印有効
- ⑧応募作品は「戦争展」会場に掲示し来場者にお配りする
予定です (応募作品は返却しません)

…みなさまのご応募 お待ちしています



◎資金拠出のお願い

戦争展開催にパネル作成(借用費含む)、宣伝等の費用が必要です
開催成功のための資金のご協力をお願いします

下記の口座にお振り込み頂ければ有り難いです(1口 1,000円、何口でも)

ゆうちょ銀行

口座番号 00540-9-62099

口座名 ながおか平和のための戦争展実行委員会

◎ボランティアのお願い

- ①パネル展スタッフ 展示・撤収・会場係・案内係をお手伝い下さい
- ②実行委員会への参加 実行委員会に参画して知恵と力をお貸し下さい